

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	ご家族様へのアンケート結果を踏まえ、グループホームの生活で、生き生きとした表情や姿が見られるようになったか？の問いに「わからない」との返答が半数だった。どのような生活を送っておられるかご家族様に知っていただく事が課題である。	ご家族様、御利用者様が会える機会が増え、生活の様子等が共有できる。	①面会で会話を楽しみ、会える喜びの機会を増やす。 ②情報通信にて、個々の利用者様の生活での1コマを写真や手紙など載せ、情報の共有を図る(3か月に1回程度)	6ヶ月
2	49	ご家族様との外出の機会が少ない。また、希望時戸外へ出かける事が難しい。	ご家族様と出かける機会が増える。施設でも戸外へ出かける機会を増やし、季節を感じ、馴染みの街並みを見る事で、気分転換に繋げる。	①ご家族様との外出の機会を増やす。 ②1か月に1回程度、外出支援の計画を立て、希望の場所に出かけることが出来、生活の中で楽しみの機会を持つ。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。